



E.T.R.T.O.規格によるタイヤとリムの嵌合 2022年



E.T.R.T.O. の新しい標準マニュアル 2022 に大幅な変更がありました。E.T.R.T.O. が、ますます幅広いリムサイズが販売されることを念頭に、タイヤとリムのマッチング基準を更新したことは嬉しいことです。このマッチングを安全に運用すば、これまで推奨されなかったタイヤをリムに装着することが可能になります。

今回は E.T.R.T.O. 規格、特にロードバイクに関する重要な情報を紹介します。表と異なる自転車やタイヤ・リムのマッチングをされている方は、自分自身と他の方の安全を守るために、この情報を理解しておく必要があります。

(また、この記事は 2022 年 2 月に公開されたものなので、更新や変更された可能性のある規格や対策は確認しておくことをおすすめします。)

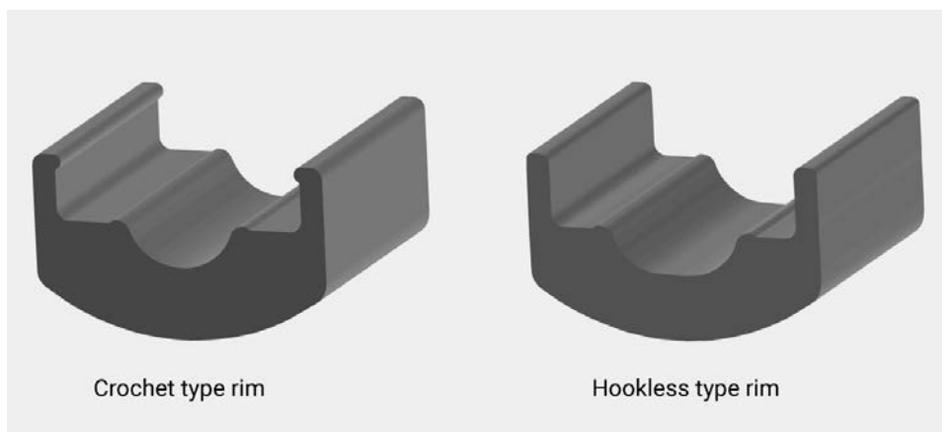
自転車に乗るとき、私たちは自由な感覚を味わうことができます。

しかし、自由について語る前に、自転車の定期的なメンテナンスのように、道路での安全を保証してくれる基準について、簡単な情報を見て理解しておく必要があるのではないのでしょうか。

自転車も他の乗り物と同じように、いくつかの基準を尊重しなければならないことを知らない人もいるかもしれません。しかし、自転車は車両と異なり、その基準を無視しても罰金の対象にはならないため、ほとんどの場合、そのような規制に注意を払わないか、気づいていないのが現状です。

この記事では、特に E.T.R.T.O. (European Tire Rim Technical Organization) の規格について説明します。この組織は自転車から飛行機まで、さまざまな輸送手段のリム、タイヤ、バルブのマッチングに特定の基準を設定し、タイヤとリムのメーカーが異なるコンポーネント間の安全なマッチングを保証するための規則を定めています。

この規格がなければ、タイヤの種類、形状、リムサイズが無限に作られ、結果としてマッチングがうまくいかず大混乱することになります。さらに、現在ではリムもタイヤも非常に多様化し、リムに装着するタイヤを選ぶのも一苦勞な状況です。



フックレスリムって？

最近では、リムにはビードフックリム（標準 / フック付き）の他に、生産が容易なフックレスリム（フック無し）も販売されています。

フックレスリムは E.T.R.T.O. 規格にも記載されており、ビードフックリムと同じマッチングに従っています。

E.T.R.T.O. のフックレスリムについてのタイヤの安全な最大圧力は 5bar です。しかし、フック付きリム、フックレスリムともに、タイヤの推奨空気圧が高い場合でも、最高空気圧は常にリムメーカーの指示に従わなければならないでしょう。

自転車を安全に乗るために・・・

私たちのクリンチャータイヤは、ビードフックリムにしか適合しませんが、TLR のイニシャルが付いたチューブレスレディータイヤは、ビードフックリムにもフックレスリムにも装着できます。実際、いくつかのテストの結果、伸縮しないザイロンビードによって、TLR タイヤはフックレスリムに安全に取り付けられることが確認されています。

E.T.R.T.O. 規格の表に記載されていないリムに当社のタイヤを装着することはおやめください。

誰かが表以外の組み合わせでリムとタイヤのマッチングで使用していたとしても、それがあなたのために機能するかはわかりませんので、絶対におやめください。

規格外品は、安全な取り付けや使用を保証できません。

標準的なリムとタイヤのマッチングから離れれば離れるほど、危険度は増し、起こりやすくなります。

リム幅の拡大に応じて適正圧を下げ、リムメーカーが示す圧力の限界に注意してください。

タイヤやリムの生産者が定めた規定に適合しているかどうか、推奨されている 2 つのうち最も低い最高空気圧を選び、備え付けのタイヤ空気圧表で確認するなど、常にタイヤの空気圧をチェックしてください。

自転車のメンテナンスと一貫した管理は、ライドに出かけてリラックスするための第一歩であり、最も重要なステップです。

それでは、楽しいライドをお楽しみください。